

皆様に、最新の**労働災害情報**をおとどけしています！

災害発生情報 No.80

2015. 6. 24
(社) 筑西労働基準協会

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報をお届けしています。各社の安全衛生管理活動にご活用ください。

【はさまれ災害】

業種	食料品製造業	経験	1か月	年齢	25歳	男女	男性
発生日	発生時刻		9時30分				
発生状況	もち生地を製造するラインにおいて、出てきたもち生地が容器に入り、次の容器が移動してきた際、不具合が発生、咄嗟に手を出しはさまれた。						
負傷の程度／部位	右手第4指裂傷			休業見込	1か月		



◆ 再発防止のアドバイス

- 1 機械に異常があったとしても手を出さず、冷静に非常停止ボタンを押しましょう。もし、ボタンが押しづらい場所にある場合は、押しやすい場所へ移動しましょう。
- 2 機械の可動範囲は決まっています。つまり怪我をする場所は限定されているので、危険な可動範囲は「見える」化で注意喚起しましょう。
- 3 危険感受性を高める危険体感教育を実施し、併せて機械の特性なども周知しましょう。

◆ コメント

4月になり新入社員を迎えた事業場も多いと思います。公益財団法人日本生産性本部では、毎春「今年の新入社員は〇〇型」と発表しています。

今年度の新入社員は「消せるボールペン型」だそうです。見かけは普通のボールペンですが書き直しができる機能（変化に対応できる柔軟性）がある。ただ注意も必要で、不用意に熱を入れる（熱血指導する）と色（個性）を消してしまったり、使い勝手の良さから酷使してしまうと、すぐにインクが切れる（早期に離職する）ことがあるそうです。

真偽は定かではありませんが、皆様の事業場の新入社員はどうだったでしょうか。

【お願い】

この記事は、筑西労働基準監督署のご協力により作成し、随時お届けしています。お届けしている災害情報はすべて実際に発生した事故ですが、わかりやすいように一部加工する場合があります。